

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	令和5年度学校だより 「天の子」 第11号	発行日	令和5年10月13日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 前田 徳 三

【感動的な体育大会】

4年ぶりに全校生が一堂に会して開催した体育大会は、とても感動的なものでした。生徒会を中心に子どもたちが主体性をもって、開催できたことはとても素晴らしいことです。私が最も感動したことは閉会式でも、みなさんにお伝えしたクラスの友だちが競技や演技を終えて学級に戻ったときに、どのクラスも「お疲れ」「よくがんばったな」

「すごかったな」などと言ってあげたり、拍手でクラスのテントに迎え入れたりしていた光景です。見ていて、とても温かいものを感じました。また、転んでしまった生徒を「がんばれ」などと全校生で応援していました。とても素晴らしいことです。体育大会では、私自身が、みなさんから感動と温かな幸せをもらうことができました。ありがとうございました。



【北風と太陽】

『北風と太陽』という有名なイソップ物語があります。みなさんも知っている人が多い物語です。これは、北風と太陽が「道を歩いている旅人の上着を脱がせたほうが勝ち」という勝負した話です。

北風は、力いっぱい冷たい風を旅人に吹きかけましたが、旅人は逆に寒さにブルブルと震えながら、上着をしっかりと押さえて脱がせることができませんでした。次に、太陽がサンサンと強い光を照らしてあげると、だんだんと暖かくなり旅人は上着を脱ぎました。他者に対して、力づくではなく温かな言葉がけや行いが大切であることを教訓としている物語だと思えます。

実は、この話には続きがあります。この勝負をする前に北風と太陽は「旅人の帽子を脱がせたほうが勝ち」という勝負をしていたのです。まず、太陽が強い日差しで、旅人を照らします。旅人は強い日差しのために一層、深く帽子を被ってしまいました。次に、北風は強い風を旅人に吹きつけ、旅人の帽子を飛ばすことに成功したのです。さすがの太陽もギラギラと輝きを増してしまうと、それを避けられてしまいます。

この物語から、他者には無関心でもなく、ガツガツと一方的に踏み込むのではなく、「共感的であれ」ということです。常に、相手は何を望んでいるのかを考え、共感的な言葉がけを心得て、上手なコミュニケーションをとっていきましょう。



【品格教育】

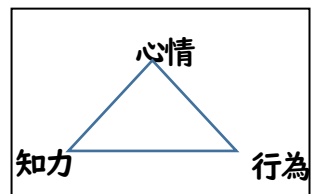
学校教育目標である「夢と誇りのある生徒」の実現や魅力ある学校づくりに向けて、2学期から「品格教育」を取り入れています。品格教育は、子どもたちがよい行為とはどのようなものかを知り、そして、そのよい行動をとれるように考えて、実際に行動に移すことができることを目的にしています。そして、結果として、子どもたちが自分自身の生活をよりよい方向へと進んでいけるよう支援する教育です。また、品格教育を通して、道徳的な判断力や共感力、責任感、リーダーシップなどの形成を図ることも目指しています。

子どもたちに身につけてほしい品格のテーマを4月「挨拶」、5月「自尊心」、6月「克己」、7月「節度」、9月「友情」、10月「美意識」、11月「奉仕」、12月「責任」、1月「向上心」、2月「寛容」、3月「感謝」としました。

例えば、9月の「友情」では、お互いに尊重し合い、支え合い、助け合っている関係を目指します。友情には、深い信頼や共感があり、相手の立場になって考え、行動することが求められます。困ったときには、お互いに助け合うことができ、一緒に問題を解決していく。そして、お互いが成功や幸せを分かち合うような関係をつくって成長してもらいたいと考えています。写真のように毎月目標を立て、教室に掲示しています。そして、月末に、どのような目標を立てたか、達成するために行動できたかなどを振り返っています。



子どもたちが立てた目標を紹介します。「人には優しく自分には厳しく、そして良い仲間を作る」「あまりしゃべったことがない人とも話したりする」「体育大会ではお互い助け合う」「拍手して応援する。決して責めない」「友だちと助け合う。



切磋琢磨して勉強をがんばる」「困っていたら、戸惑っていたら誰でも助ける」「自分の意見を伝え、相手の意見も聞き、お互いに嫌な思いをしないようにする」などがありました。また、振り返りでは、「クラスの人々と話せて仲良くなれた」「家族や友だち、先生に毎日あいさつし、意識し続けることができた」「相手の立場になって考えられた」「自主性を軸に考え、協力することができた」「『がんばれ～！』とみんなが全力で応援でき、クラスの絆が感じられた」「人が話をしている時は、片手間で聞かないように心掛けた」「友だちが困っていたら助けることができた」「お互いに励まし合ったり、勉強を教え合ったりして勉強をがんばることができた」「考えて行動することができた」「これからも友情を大切にしながらがんばっていききたい」などの素晴らしい感想がありました。品格教育にご協力をお願いします。

天王寺川中学校の取組や子どもたちの様子をホームページに載せています。是非、ご覧ください。

https://www.itami.ed.jp/school/Jrhhigh/jr_tenn/index.html

※右の QR コードをお読みいただき、天王寺川中学校のホームページをご覧ください。

